

地域人材ネット

半農半Xライフスタイルの提唱、住民のエックス(天職、ライフワーク、生きがい、大好きなことなど)活かしたまちづくり、人生探求をテーマとしたツーリズム

塩見 直紀 (しおみ なおき)

半農半X研究所 代表
福知山公立大学



○ 登録者情報

所在地

京都府綾部市

略歴

- 1965年 京都府綾部市生まれ
- 1989年 株式会社フェリシモ入社(人材教育、ソーシャルデザイン分野、約10年在籍)
- 1999年 33歳を機に故郷の綾部へUターン。
- 2000年 半農半X研究所設立
- 同年 公設民営系NPO法人「里山ねっと・あやべ」の立ち上げに参画(現在に至る)
- 2003年 ソニー・マガジズから『半農半Xという生き方』を上梓
- 2006年 『半農半Xという生き方』が中国語となり、台湾で発売される。
タイトル『半農半Xの生活～順従自然、実践天賦～』(天下遠見出版社・台北)。
2011年5月段階で「9刷」。
- 2007年 半農半Xデザインスクール(綾部)を開塾。
- 2009年 招聘により、台湾で講演(農村部から台北まで)※以後、3年間で計4回招聘で訪台。
招聘は中央政府、桃園県政府など。
- 2010年 NPO法人北近畿みらい設立に参画(理事長＝四方八洲男・綾部前市長)
- 2010年より 同志社大学大学院総合政策科学研究科「オーガニック生活・社会デザイン論」嘱託講師。
- 2010年より 神戸夙川学院大学グリーンツーリズム研究所客員研究員。

半農半Xコンセプトの本は中国語訳され、台湾、中国にもひろがり、また、英語圏などにも伝わりはじめた。

著書・論文等

『土から平和へ～みんなで起こそう農レポリューション』(共著・コモンズ・2009年11月)
『本来農業宣言』(共著・コモンズ・2009年10月)
『自給再考～グローバル化の次は何か』(共著・農文協・2008年12月)
※2010年10月、韓国語となり、韓国で出版。
『京の田舎ぐらし～18の新しいライフスタイル』(共著・京都新聞出版センター・2008年09月)
『半農半Xの種を播く』(共著・コモンズ・2007年11月)
『綾部発 半農半Xな人生の歩き方88』(遊タイム出版・2007年10月)
『半農半Xという生き方 実践編』(ソニー・マガジズ・2006年1月)
『半農半Xという生き方』(ソニー・マガジズ・2003年7月、2008年11月新書化)
※2006年10月、中国語となり、台湾で翻訳出版される。
タイトル『半農半X的生活～順従自然、実践天賦～』(天下遠見出版社・台北)。
2011年5月段階で「9刷」。
『青年帰農～若者たちの新しい生きかた～』(共著・農文協・2002年7月)

○ 半農半Xライフスタイルの提唱、住民のエクス(天職、ライフワーク、生きがい、大好きなことなど)を活かしたまちづくり、人生探求をテーマとしたツーリズム

取組の内容

バブルの頂点の年である1989年、株式会社フェリシモに入社したことがきっかけで、環境問題に出会い、以来、持続可能な暮らし方を模索。また同時に、どう生きるかという「天職問題(自己探求)」も20代のテーマに。環境問題と天職問題という「21世紀の2大問題」と向き合う中で、「半農半X(エクス=天職)」というコンセプトが1995年ごろ生まれる。半農半Xを提唱する中で、2003年、ソニー・マガジズから『半農半Xという生き方』を上梓。出版以来、綾部への訪問や移住、講演依頼が急増。現在も変わることがない。大学の講義や就活前のセミナー、市町村・都道府県の移住施策、地域資源発掘、まちづくりまで広い範囲で講演やワークショップをおこなう。また、故郷綾部にUターンで帰郷した年、母校の小学校が閉校となり、跡地を活かした都市農村交流や移住促進を担う公設民営のNPO法人「里山ねっと・あやべ」の設立に参画。以来、「里山的生活」を市内外に発信。綾部里山交流大学や農家民宿、田舎暮らしツアーなどをおこなってきた。京都府内において、綾部市は観光客の少ないゾーンに位置するが、発信力はこの10年で大きく向上し、綾部ファン、移住希望者は大きく増えた。半農半Xコンセプトは海を渡り、台湾、中国、韓国にも上陸。英訳されることで日本発のコンセプトが世界にひろがる可能性も出てきている。

実績

半農半X本の出版で、農に関心をもつ20～40代が増え、また地方に関心をもつ世代も増えた。エクスの面では、自身の天与の才を周囲に活かし、社会起業家として、貢献する若い世代も多く、これからの時代を担う人材育成をおこなってきた。京都府のマニフェストに入ったり、島根県など半農半Xコンセプトが施策に導入されている。半農半Xを意識した移住施策も多い。

工夫した点や苦労した点

半農半Xコンセプトの哲学を深め、わかりやすく伝え、情報発信し続けること。自身も自給農をおこない、実践し続けたこと。

ひとことPR

90年ごろ(20代半ば)、環境問題と出会い、これからの時代をどう生き、どう暮らしていったらいいのか、考えるなかでふと生まれたのが「半農半X」という考え方です。いま半農半Xは海を渡り、台湾、中国にもひろがっています。農ある暮らしと天与の才を世に活かす半農半Xは日本の地方に必ず福音となると確信しています。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
○	5	定住促進		11	その他
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

半農半X研究所	http://mavi-ch.com/xseed/
---------	-------------------------------------------------------------------

連絡先

メールアドレス	conceptforx[アットマーク]gmail.com	その他	
---------	--------------------------------------------------------------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る